

## 2024年3月 角川大映スタジオにバーチャルプロダクションスタジオがオープン

株式会社角川大映スタジオ（所在地：東京都調布市多摩川6-1-1、代表取締役 堀内大示、以下、角川大映スタジオ）は、2024年3月下旬から角川大映スタジオ内のNo.Cステージに、約6Kサイズのソニー製 Crystal LED VERONAを設置し、大型LEDディスプレイを活用したインカメラVFXを中心とするバーチャルプロダクション ※注（以下VP） および制作ソリューションを提供します。



これにより、角川大映スタジオは映像及び映画スタジオとして新しい映像表現を可能にする技術の取得ならびに将来的なニーズに沿ったVP開発を進め、新たなサービスの提供を開始します。

### ～リアル美術とバーチャル美術の融合～

最先端のテクノロジーと歴史ある美術製作技術力を用いてバーチャル空間の美術製作を行い、作品のクオリティを左右するリアル美術とバーチャル美術世界のボーダーレスを実現します。これにより唯一無二のハイクオリティな美術空間をご提供します。

VPを用いた撮影で重要なセクションのひとつである、VAD(Virtual Art Department)によるプリビズなどのテック分野でのサービスも開始します。

### ～気候変動への取り組み～

大型LEDディスプレイによる仮想空間を活用して、従来の美術セット廃棄量の50%減を実現させます。KADOKAWAグループの一員として、気候変動への対策が社会の喫緊の課題であると認識し、温室効果ガス削減や省エネルギー化に取り組み、環境負荷を減らしたサステナブルな事業活動を推進しています。

### ～希少なLEDディスプレイ昇降システムを採用～

幅15m×高さ5.0mのメインLEDディスプレイを電動ウインチで制御し、約2.3mの範囲で昇降させる事が

可能です。

これによりアングルやセットの高さの制限が解消され、自由な画作りが可能になります。

※注 大型 LED ディスプレイ、カメラ  
トラッキングとゲームエンジンを組  
み合わせた撮影手法のひとつ。主に 3  
DCG で作成した背景（バーチャル背  
景）を大型ディスプレイに表示し、  
その手前に実際のオブジェクトや人  
物を配置してカメラで再撮影するこ  
とで、背景に映し出された場所で実  
際に撮影したかのような映像を制作  
する技術。



#### • スタジオスペック

住所 : 東京都調布市多摩川6-1-1 角川大映スタジオ No.Cステージ  
仕様 : スタジオ面積550㎡(167坪)、高さ8.0m、電気容量180kw(100V/200V併用)  
LED : ソニー製Crystal LED VERONA  
サイズ : 横15.0m×高さ5.0m、キャビネット数300(ピッチサイズ2.31mm)  
解像度6,480×2,160pixel、ROUND2.5°  
設置 : 吊り下げ昇降式(可動域2,36mm)  
送出システム : インカメラVFX : Unreal Engine 4.27 / 5.2対応  
映像 : ソニーPCL製 ZOET4  
プロセッサー : Brompton Tessera SX40  
トラッキングシステム : Mo-Sys StarTracker Max

#### • 会社概要

株式会社角川大映スタジオ

【設立】2013年4月1日

【本店】東京都千代田区富士見2-13-3

【代表者】代表取締役社長 堀内 大示

【事業内容】

美術製作を含むスタジオ、照明機材およびポストプロ設備のレンタル事業

【URL】<https://www.kd-st.co.jp/>